



1: 尾瀬への誘い

8月「夏が来れば思い出す遙かな尾瀬遠い空…」の歌詞にある尾瀬に久しぶりに行ってきました。メンバーは近所の山仲間Kさんと初めて尾瀬に行く友人Mさんの3人パーティーです。

私が初めて尾瀬に行ったのは1960年の学生時代で、当時の湿原一帯は今のよう立派な木道はなく倒木を置く程度のぬかるみに一歩一歩足を取られながら歩むような時代から既に60年余が過ぎましたが、今でも尾瀬の魅力に惹かれて何度も足を運んできました。

2: コース概略

1日目：当日は3人、大清水駐車場に集合。雨の中、三平峠～尾瀬沼東岸を経て長蔵小屋に宿泊。明治23年(1890年)開設の由緒ある長蔵小屋の宿泊者も12人程度でした。

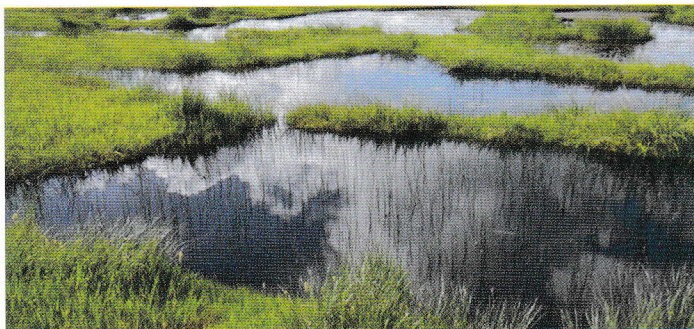
2日目：朝方までの大雨のため燧ヶ岳への登山道が悪路とのことで中止し、尾瀬湿原のメインルートである沼

尻～見晴～尾瀬ヶ原～山の鼻コースとしてスタート。

ニッコウキスゲの群生地である大江湿原は時期を過ぎているため黄色の花もなく、尾瀬沼を眺めながら沼尻へ。ダケカンバなどの樹林帯の中を淡々と下る。雨に濡れた木道のスリップを注意しながら尾瀬ヶ原入り口の見晴に到着。コーヒーを沸かして休憩。

天候も晴れたり、小雨が降る中、緑一色となった湿原の池塘に咲くヒツジグサや木道の傍らにはオニユリがあり心を和ませてくれている。また各小屋に食材を運搬する歩荷(ボッカ)が約70kgにもなろうとする荷物を背負って汗だくで歩く姿を見て「お疲れ様」と声をかける。学校も夏休みの時期となっているので親子共々で湿原を歩く微笑ましい姿が、時には自然豊かな湿原を荒らす鹿や熊除けの防護柵が延々と設置されている。工作物に何か違和感を感じながら至仏山荘に到着。

3日目：至仏山は濃霧で見えず。早朝山荘を出発して鳩待峠まで登り、バスで戸倉経由で大清水駐車場に帰り無事帰宅。(総歩行数約50,000歩)



私たちはみらいふる鎌倉の活動を応援しています

今日は
何の日?



日本人宇宙飛行記念日

1990年にTBS記者(当時)の秋山豊寛(あきやまとよひろ)を乗せたソ連のソユーズTM-11号が打ち上げられ、日本人初の宇宙飛行に成功した日。

出来事

ナポレオン・ボナパルトがフランス皇帝に即位(1804年)

今日は
何の日?



三億円事件の日

1968年、東京都府中市で約3億円を積んだ乗用車が白バイ警官に扮した犯人に強奪された。記番号が判明した五百円紙幣2000枚分は今も未発見。

出来事

商号「株式会社大阪野球倶楽部」(現・阪神タイガース)創立(1935年)

今日は
何の日?



デパート開業の日

1904年、東京・日本橋の「三井呉服店」が「三越呉服店」と改称し、日本で初めてのデパート形式での営業を開始した。「三越」の名称は、三井家の「三井」と創業時の「越後屋」から。

出来事

道路交通法が施行(1960年)